

令和6年度第2回常総市公共交通活性化協議会 会議要旨

■開催

令和6年10月22日（火）午後2：00～3：20 常総市役所議会棟2階大会議室

■出席

委員：海老原委員（女性団体じょうそう事業委員会），篠崎委員（自治区長連絡協議会），根本委員（常総地区交通安全母の会連合会），尾上委員（常総市身体障がい者福祉協議会），高橋委員（シルバークラブ連絡協議会），坂巻委員（市議会），吉原委員（市議会），◎鈴木委員（筑波大学），小菅委員代理（茨城運輸支局），兼沢委員代理（常総工事事務所），前島委員（常総警察署），北村委員代理（関東鉄道㈱鉄道部），廣瀬委員（関東鉄道㈱自動車部），相山委員（㈱アイヤマ観光），松村委員（㈲三妻タクシー），谷田部委員（関鉄労組），浅野委員代理（市商工会），細谷委員（市社会福祉協議会），宇都宮委員（社会福祉法人筑波キングス・ガーデン），石井委員（副市長），小林委員（市長公室長），川沼委員（総務部長），秋葉委員（福祉部長）

※◎：議長

事務局：小林都市建設部長，神達都市計画課長，坂巻補佐，前島室長，佐賀主査兼係長，山本主事（記録者）

深谷事務局次長（市社会福祉協議会）

城平氏（コンサル会社）

■内容

報告第1号 令和7年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金に係る交通計画の変更予定について

報告第2号 JOYBUSお試し乗車券の実績について

議案第1号 令和6年度事業計画（案）について

■協議内容（◆：議長，●：委員，▲：事務局）

開会 午前2：00

【報告第1号】令和7年度地域公共交通確保維持改善事業費補助金に係る交通計画の変更予定について
意見なし

【報告第2号】JOYBUSお試し乗車券の実績について

- ◆：路線によって特徴が違おうと思うが、詳細な検証は可能か。
- ▲：お試し乗車券の裏面が利用者アンケートになっており、車両ごとに集計しているため、詳細な検証は可能である。

【議案第1号】JOYBUSの見直し（案）について

- ：曜日別で利用者数を比べた時に、木曜日の利用が少ないようだが、こういった理由が想定されるか。
- ▲：病院の休み等が考えられるが、そもそもの利用者数が少なく、具体的な理由の検証はできていない。
- ◆：日曜日の運行については検討中とのことだが、3台中2台を周遊、1台を観光という想定か。
- ▲：北部、中部、南部のエリアごとに1台ずつ、それぞれ新しいルートの設定することを検討している。
- ：評価検証をするうえで、どの程度の数値であれば成功か、失敗かを明確にする必要があると考える。
現状、毎日土日も休まず運行して8月の乗車数は360人。デマンドであれば土日休み、1か月20日稼働で、月に800人輸送している。距離にすると1日400キロで40人である。実車距離、乗客が実際に輸送されている距離等が漠然としている。そういったことを踏まえ、目標値を明確にしていきたい。
- ▲：現在も、収支率の目標により運行見直しの基準は設けてある。今回提示した見直し案で進めていくことになった場合、より具体的なものを考えていきたい。
- ◆：どこで乗車してどこで下車したかという情報は取れているのか。
- ▲：個人のODデータは取れていない。全体の人数の中で、どこで何人乗車し下車したかは把握できるが、運賃を一律250円としているため、個別での乗車、下車の場所に関する情報を取ることはできない。
- ：三妻小学校の生徒について、現状は子供をバスの時間まで待たせてJOYBUSで帰宅させていると思う。統廃合を進める中で大花羽小学校と菅原小学校についてはスクールバスを借り上げて運行しているが、三妻小学校のスクールバス化についても教育委員会と話し合いを進めているか。石下駅、三妻小学校間のJOYBUSの車両について、もう少し大きいもので運行する予定はあるか。
- ▲：三妻小学校のスクールバス化については、JOYBUSの運行前から教育委員会との協議を進めている。運行開始当初、JOYBUSのサイズに対し小学生が多く危険ではという意見があったが、それも併せて協議をしている。現在は、バスの乗り方に関して低学年の児童を優先的に座らせるよう、学校からの指導いただいているところである。バスの待ち時間に関する意見については、現在行っている見直しの中で、利用しやすい時刻設定ができるか検討していく。
- ：評価検証の16ページで、利用率が伸び悩んでいる、ニーズが低いなどの結果は記載されているが、なぜ利用が伸び悩んでいるのか、例えば回数が足りない等の理由の部分が分析の結果の中で見た方が良いと感じた。
- ◆：アンケート等を行わないと理由については整えることができないが、事務局としての考えはどうか。
- ▲：ライナー便について、今回はこのまま廃止するが、ルート再設定の時等、検討していきたい。

- : 来年の４月から見直しという話だが、それまでこのまま走るのはもったいない。また、道の駅に行くようになっているが、道の駅ではなく病院に行きたい。病院に行きたいのに道の駅で乗り換えるのが面倒という話も出ている。
- ▲ : 定時定路線、路線バスとして認可を取得し行っている事業であり、変更する手続きには一定の期間を要する。変更する中で、１人でも多くの方に利用していただきたくために今回の見直し案も作成している。また、ルートについてのご意見に関しては、同様の意見も出ており、日常利用として使い勝手の良いものにできるよう検討を進めている。

閉会 午後３：２０